

## 市民協働事業提案制度の募集が始まりました！

市では社会情勢の変化等による様々な地域課題の解決に向け、市民の皆さんの知恵や力を活かした協働によるまちづくりの推進を図るため、市民協働事業提案制度を設けています。

市民が安心して住み続けられる暮らしやすい地域社会の形成を目指し、市民の皆さんの行政にはない独自のノウハウやネットワークを活かした協働のまちづくりを進めています。市民と行政がともに考え、それぞれが主体的に行動しながら持てる力を発揮し、共通する課題の解決に取り組みます。

### 平成30年度事業テーマ

平成30年度に市が市民と協働して実施したい事業のテーマは次の1つです。

#### ◆ 協働のまちづくりフォーラムを企画・運営しよう！

##### 【テーマ設定の趣旨】

市民が協働に対する理解を深め、主体的にまちづくりに参画する契機とするためのフォーラム(開催に係る過程を含める)を、市民の目線で企画立案し、市と協働して実践する。

### 募集期間・提出書類

◆ 平成29年6月26日(月曜日)から8月23日(水曜日)まで

◆ 事業提案にあたっては以下の書類を提出してください。

- 市民協働事業提案書
- 市民協働事業企画書
- 提案団体に関する次の書類
  - ア 提案団体の平成29年度の予算書
  - イ 提案団体の平成28年度の事業報告書及び収支決算書
  - ウ 定款、会則
  - エ 役員名簿

### 提出先

〒399-8281 安曇野市豊科6000番地  
安曇野市役所 本庁舎 2階4番窓口  
市民生活部 地域づくり課 まちづくり推進係  
電話：0263-71-2494(直通) Fax：0263-72-3176  
電子メール：chiikizukuri@city.azumino.nagano.jp

### 提出方法

郵送または持参(平日の午前8時30分から午後5時15分まで)  
電子申請も可



## レポート

### ドリンクフェスタ継続に意欲

■5月27日 ■主催 安曇野ドリンクフェスタ実行委員会 ■場所 安曇野市役所東側



第2回ドリンクフェスタを終えた実行委員長の宮澤豊作さんにお話しをお聞きしました。

わさび田湧水群の水が名水100選に選ばれるなど安曇野は水に恵まれています。そんなことから水をテーマにしたイベントはできないものかと3年程前から模索していたとの事です。一方、新市庁舎の周辺を賑やかにしたいという市民の要望も聞き、宮澤さんははじめ数名で構想を練

り、周囲の関係者に相談して近代美術館のバラ祭りと同時期開催のイベント素案を作り、その後実行委員の提案やアイデアで内容を充実させ準備を進めたそうです。はじめてのことで、迷ったり思案することも多々あったそうですが、類似のイベントを見学したり、実行委員会の回を重ねるなどして昨年第1回フェスタの実現に漕ぎつけたとの事です。

今回は2回目という事で、昨年よりもスムーズにことは運んだそうです。宮澤さんは「これも30名を越える運営スタッフの協力の賜物」と感謝の気持ちを示していました。

フェスタは周知が進み、協力企業や協力団体が増え継続の重要性を認識しており、諸課題（体制、資金調達等）を乗り越えて安定して開催できる様にしたいと意欲的なお話しを伺うことができました。

(今泉 一)

### 心も身体も元気になるヒーリング

■6月21日 ■主催 イルカヒーリングクラブ安曇野&松本 ■場所 穂高福祉センター



この会は11年前より毎月約2回のペースでヒーリング講座や体験会を開催しています。ヒーリングとは、自然治癒力を高めることです。活動のきっかけは、会員の山口明子さんが、長年患っていた体の痛みがヒーリングで改善された体験により、一般の方にも健康増進の目的で広めたいと思い始めたそうです。

この日、体や心に不調を感じている方、親子連れなどで会場の畳の間がいっぱいになりました。最初に講

師である気功師・整体師の吉井法雲さんから、「量子力学の波動によって気の流れを整えることで、自律神経が安定し自然治癒力がアップします。」という説明がありました。その後、参加者が横になり、呼吸法などによるヒーリングを体験しました。体験後には、参加者から、「体の痛みが無くなった。」「回らなかった首が回るようになった。」との感想が聞かれました。会の代表伊藤ひろみさんから、「子供のアトピーにも効果があるとされていますので、いろいろな方に知ってもらいたいです。」とお話しがありました。量子力学を用いたこの手法はクォンタム（量子）ヒーリング（癒し）と言われ、古代インド伝承医学（アーユルヴェーダ）に由来するものとのことです。

(荻野 香代)



## 第1回 くるりん講座 7月8日

### ここを押さえれば広報担当者だ！

～ 記事の書き方と見出しがポイント ～



公民館報、区報など広報に関心のある20余名が参加して（株）市民タイム編集局長の高橋輪太郎さんによる「取材の仕方、分かりやすい記事の書き方」講座が開催されました。

新聞の役割や新聞社の仕事など一般的な内容から始まり、取材のポイント、記事の書き方、見出しの付け方など実践的な解説がありました。限られたスペースを最大限に生かすためのこつや目を引くための見出しについて実際の紙面を使って、分かりやすく教えていただきました。

見出しの効用については見出しがついていない状態の記者原稿と見出しが付いて発行されたものの比較や、穂高地域の公民館報にプロが見出しを付け、記事の書き方を調整したものが示され、理解を深めました。

講座後の質疑応答ではプライバシー保護の観点から写真撮影時の注意事項や、良い見出しをつけるための秘訣などを尋ねるものがありました。良い見出しをつけるためには、日頃から多分野のキャッチフレーズや見出しに注意を払い蓄積することが必要である、一人よりもグループで検討した方が良いなどのアドバイスがありました。参加者からは「講座を通じて広報紙を作る上での勘所が明確になり有益な講座であった」との感想が聞かれました。



### こんな活動をしています



#### 安曇野市健康づくり集団 寺所歩こう会

私が主宰している寺所歩こう会についてご紹介致します。当会は発足して3年になり、会員数もやっと70名近くになったばかりで、加入者も安曇野地区から遠くは松本市の方まで、参加していただいています。当会はみなさんが健康で楽しい老後が迎えられよう、若い時から心身の衰退を防ぐ為の集団です。従って、健康と親睦の向上を図るとともに、明るくて住みよい郷土の発展にも寄与する目的を持っています。

その手段としては昨今急激にテレビ、新聞等で取り上げられているウォーキングを縦軸に、ボランティア活動を横軸とした広範囲の活動を取り入れています。ウォーキングについては月1回約10キロ前後の神社仏閣巡りや歴史探訪のほか、諏訪湖一周や中山道鳥居峠越えなど長距離にも挑戦し、また折り紙の会の開催に合わせて2キロから3キロのバラエティーに富んだ短距離ウォーキングも行なっています。

ボランティアに於いてはウォーキングパトロールや清掃活動等を行なう一方、社会福祉協議会が実施するバザーの手伝いや、一人暮らしの方々の話し相手をするなど多方面の活動を行なっています。今後はますます活動の輪が広がっていくものと思います。

（寺所歩こう会 会長 花岡 伸泰）



## イベント情報

### ● 民話の里めぐり（寺所歩こう会17回例会）

- 日時 7月22日（土曜日） 9:00 から 12:00
- 場所 穂高郷土資料館駐車場（集合）  
ルート→有明山神社→宮城不動尊明王院→魏石鬼の岩屋→大王橋→松尾寺→穂高郷土資料館
- 内容 有明山神社や魏石鬼の岩屋など昔話で彩られた有明山麓一帯の歴史探訪ウォーキング
- 参加費 初参加の方は年会費1,000円 会員は無料
- 持ち物 筆記用具、雨具（大雨の場合は中止）、鈴
- 主催 寺所歩こう会
- 申込 問い合わせ 090-8002-2892（花岡さん）大勢の方の参加をお待ちしています

### ● 心と体の健康ヒーリング講座

- 日時 7月23日（日曜日） 午前の部 10:00 から 12:00 午後の部 13:30 から 15:30
- 場所 明科公民館 和室1、2
- 内容 ヒーリングで元気回復！！病気の原因と対処法 講師：吉井法雲先生
- 参加費 無料
- 申込 090-3440-2684（山口さん）090-7401-1174（伊藤さん）
- 定員 20名
- 主催 イルカヒーリングクラブ安曇野&松本

### ● サスティナ∞サロン×えんがわ hotaka

- 日時 7月31日（月曜日） 10:30 から 12:00
- 場所 富田振興センター
- 内容 環境に優しい酸素系漂白剤と粒状せっけんの学習会  
夏休み中の大仕事…上履きもスッキリ！！
- 参加費 無料
- 持ち物 汚れた上履き 靴用たわし（歯ブラシも可）
- 主催 生活クラブ穂高支部
- 問い合わせ 0263-87-0276（吉田さん）

### ● オレンジカフェ花水木

- 日時 毎月第3土曜日 10:00 から 12:00
- 場所 オレンジカフェ花水木 安曇野市豊科4701-6
- 内容 物忘れのある人やその周囲で支える人のカフェ、笑いヨガなど
- 参加費 300円
- 主催 NPO法人安曇野オレンジカフェまちづくりネットワーク
- 問い合わせ 0263-87-8232（妹尾さん）

◆ 安曇野市市民活動サポートセンターでは、センターに登録していただける団体等を常時募集しています。より多くの団体等に登録していただき、各種事業を展開していきます。登録していただくと、各種のまちづくり情報をお届けいたします。是非ご登録をお願いいたします。

### 安曇野市市民活動サポートセンター

開館時間 午前9時～午後5時  
 休館日 毎週日曜日  
 年末年始 12月29日～1月3日  
 住所 〒399-8303 安曇野市穂高 6658 番地  
 電話/FAX 0263-82-1922  
 E-mail azumino-skc@bz03.plala.or.jp  
 URL http://azumino-skc.net/

